



# 黄金の森

2025年 1月 6日発行  
南風原町立 南風原中学校  
発行者 校長 比嘉智也  
校長だより第18号

【教育目標】 目標を持ち自ら学ぶ生徒 心豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康で忍耐力のある生徒

## 脱皮して新たな姿に生まれ変わりませんか？

生徒の皆さん、あけましておめでとうございます。今日から3学期の学校生活が始まります。冬休みや年末年始はどうでしたか。今年巳年。蛇は知恵深く、粘り強い性格を持ち、古代から再生や永遠の象徴、脱皮して新たな姿に生まれ変わる象徴となっています。そのため、巳年は新しい挑戦や変化に前向きな姿勢で取り組む年なのです。今年を挑戦する年にしていきましょう。

### 3つの『目』を大切に活かしていこう

1つめは、「節目」 人は「節目」があるから成長すると言われます。

例えば、一年、学期、毎月、一週間、毎日とか。

今日のように新年最初の登校日というのも「節目」

よく「節目」例えられるのは、竹の節です。

竹は、「節目」があるためどんな気候でも耐え抜く強さがあります。

また、一時期は全然伸びなくて、一気に伸びることがあります。

その竹は、成長していないのではなく、目には見えない根っこが成長しています。

丈夫な基礎ができるまで我慢し、ぐんと成長する。

丈夫な基礎があるからこそ、折れずに踏ん張っていられる

この竹の「節目」ように、強くぐんと成長できるようになってください。



2つめは、「潮目」 時代の「潮目」を見極めるなどに使われます。

「潮目」とは、海面上に細長く伸びた筋が見える所。

そこは、速さの違う潮の流れがぶつかり合う場所。海面上に細長く伸びた筋が見える所。

「潮目」は魚がよく集まる、魚にとっていい条件が多く好漁場となることが多い場所です。

海流がぶつかる、ということはプランクトンが集まります。

そのプランクトンを食べに小魚が集まり、それを狙って大型の魚が集まると言う仕組みです。

他にも酸素が豊富。海流同士がぶつかり、酸素を溜め、発散するところ

物事が向かう方向を見極めると言うことが、「潮目」を見るということ



最後は、「境目」 情勢が変化する分かれ目それが「境目」。

時間が流れ、情勢が変化するそれが「境目」。

時代の流れや情勢などの変化する分かれ目。それが「境目」を指します。



竹のようにしなやかで強い自分でいられるように「節目」を大切にし、物事が向かう方向を見極められるように、「潮目」を見る、時代の流れや情勢などの変化する分かれ目である「境目」で決断するそのどれもが、**新しい自分をつくり出すチャンス**です。



新年が始まるこの時期に自分の生活をもう一度見直して、しっかり目標を立てて、成長するタイミングを逃さないように、3つの『目』を大切に日々の生活をしていきましょう。

## 「ムーチー」で健康祈願と厄払い！



旧暦の12月8日が沖縄伝統のムーチーの日、沖縄にはその日にムーチーを食べて厄払いをする風習があります。今年のムーチーの日は、1月7日の明日です。皆さんの家庭でも食べる習慣がありますか？ ムーチーの日にはムーチーを仏壇やかまどにお供えし、家族で食べて健康を祈願したり、厄払いをしたりします。子どもの歳の数だけ天井からムーチーを吊るしたり、赤ちゃんが生まれ、最初のムーチーの日を迎える家は「初ムーチー」と言い、親戚や近所に配ります。皆さんもムーチーを食べて、健康で良いことの多い1年になるといいですね。また、ムーチーの由来を調べる等、沖縄の伝統行事について知ることもいいことですよ。

生徒の皆さん、新しい年が始まります。それぞれ素晴らしい1年にしていきましょう。



### 校長クイズ

- 1 お正月に和尚さんが来た。何人来たでしょう？
- 2 お正月の中にかくれている食べ物は？

### 前号クイズの解答

- 1 タコ(すみをはく)
- 2 福袋(腹部黒)